

REARVISION

取付説明書

アルパイン リアビジョン取付キット

車 種	車 体 番 号
MPV	LY3P-223155 ~

平成30年12月現在のもので、12月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、アルパイン製リアビジョンの取扱説明書をご参照ください。

1

構成部品

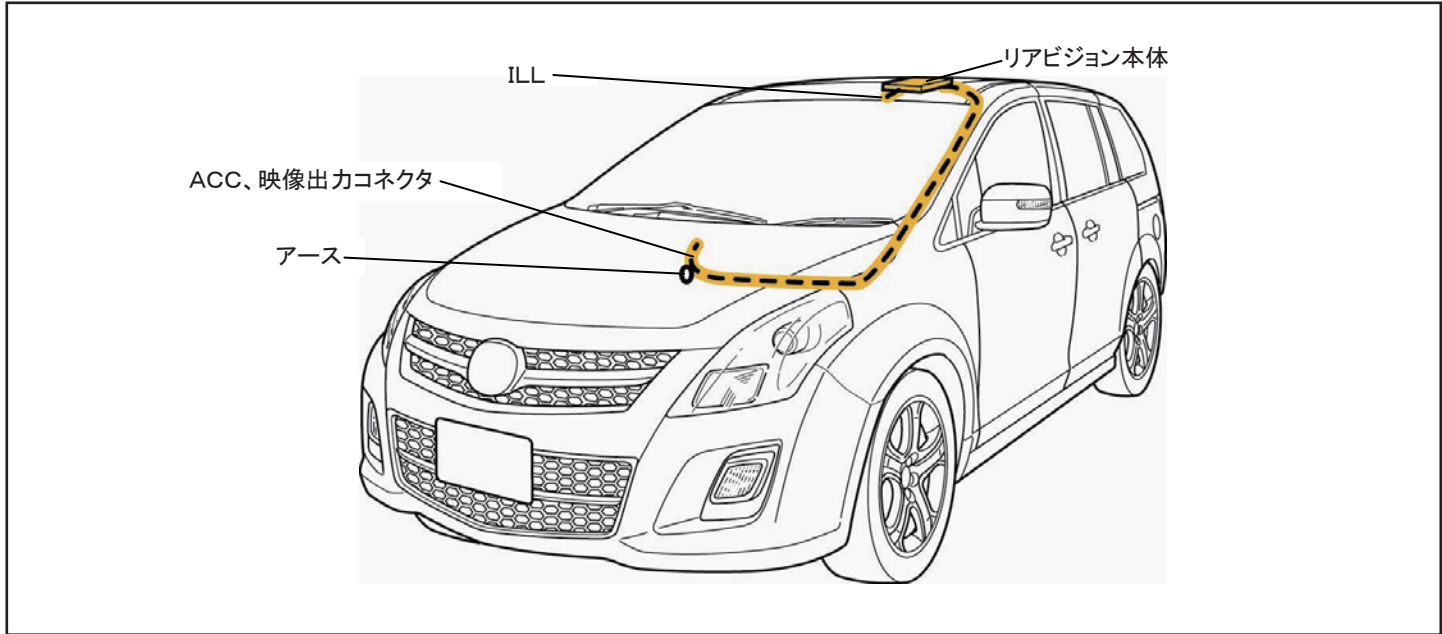
※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

■リアビジョン取付キット

部 品	名 称	数 量	部 品	名 称	数 量	部 品	名 称	数 量
	取付金具	1		固定用ブラケット B	1		カバー	1
	ネジ (取付金具用、 M5×10)	2		バンド(150mm)	10		スペーサ	5
	スポンジテープ (100×30mm) (1シート 10枚)	3 シート		型紙	1			

2

取付概要



3

必要工具

マイナスドライバー、プラスドライバー、ソケットレンチ、トルクレンチ、カッターナイフ、ファスナーリムーバー、ニッパー、プライヤー、針金、マット等、柔らかい布、ビニールテープ等、ガムテープ等、マーカ―、はさみ

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。



音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。



電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。



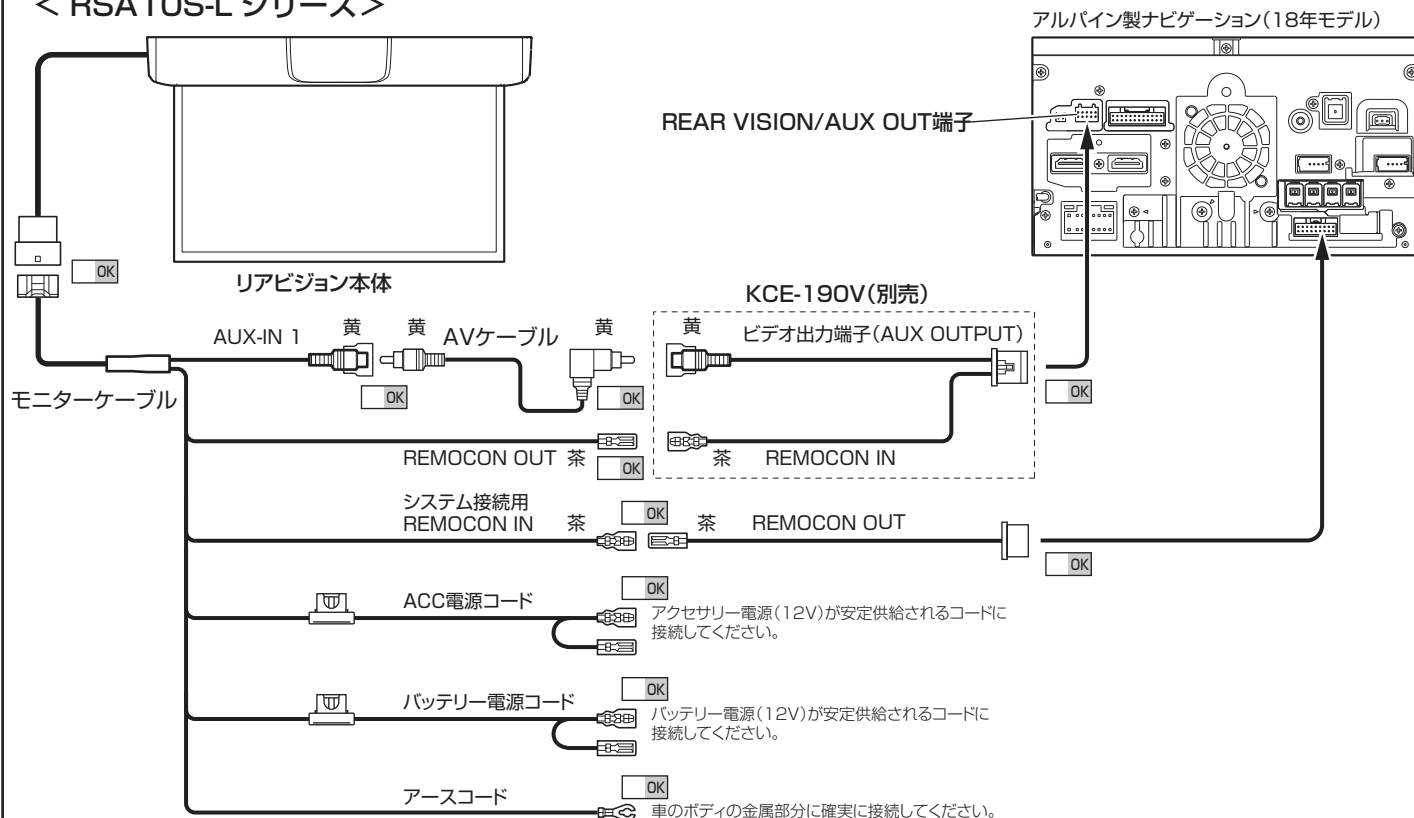
(誤接続を防ぐために、接続するごとに  に ✓ 点をつけてください)



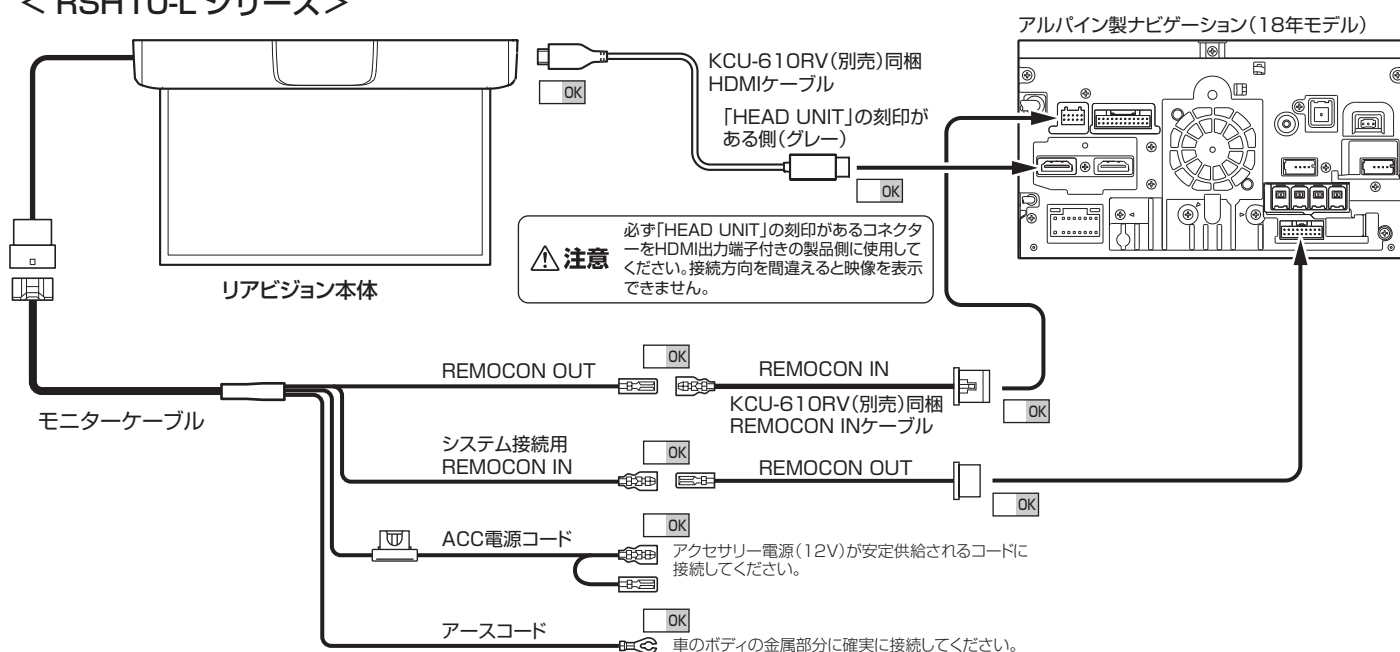
注意

- コネクタは、確実に接続してください。また、外れないように接続部に絶縁テープ等を巻いてください。
- 接続しないコネクタ類は、ぶつからないように絶縁テープ等で他のハーネス類に巻付けてください。

< RSA10S-L シリーズ >



< RSH10-L シリーズ >



■ Memo ※アルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションとの接続時

- ・ナビゲーション側の地図画面や操作画面、AVソースの画像をリアビジョンに表示できます。
 - ・「ダブルゾーン」機能使用時は、ナビゲーション側のAVソースに関わらず、DVD・地上デジタルTVをリアビジョンへ表示させることができます。(ナビゲーション側からの映像出力方法については、ナビゲーション側の取扱説明書をあわせて参照してください)
 - ・リアビジョン付属のリモコンで後部座席からナビゲーションのAVソースを操作することができます。
- ※対応ナビゲーションは2018年12月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。

1. 車両部品の取外し

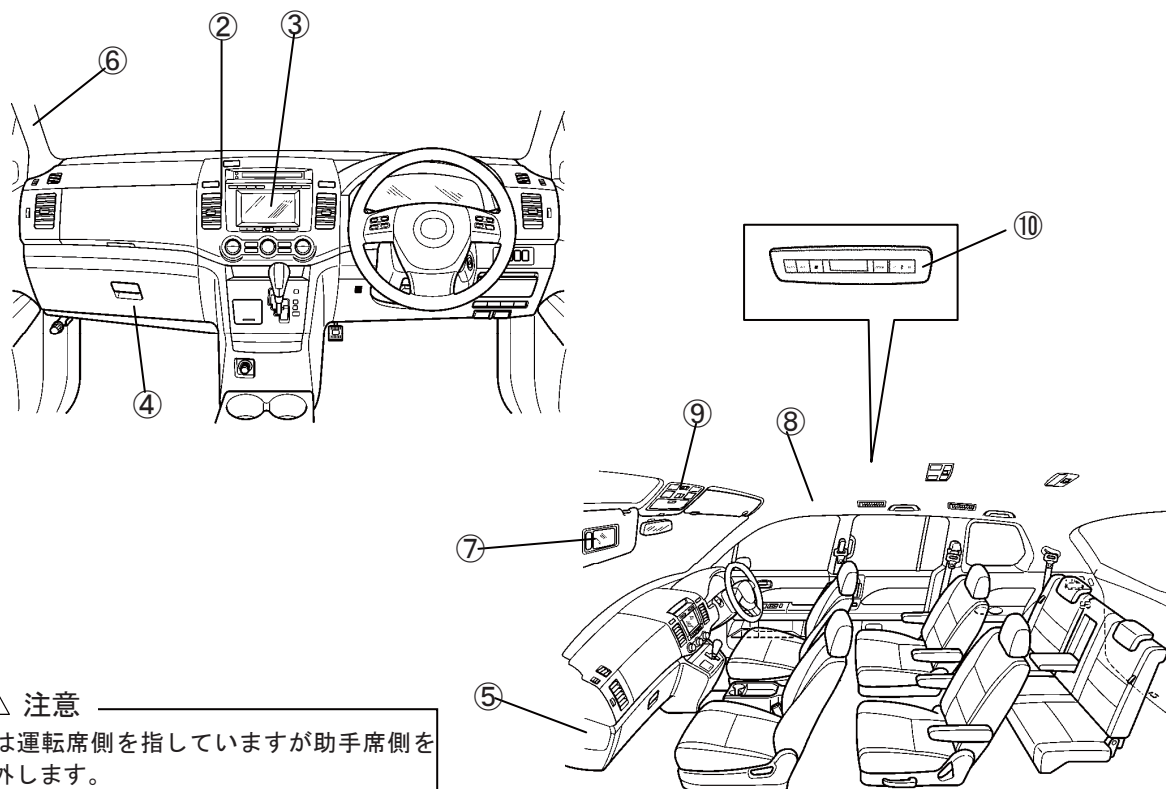
以下の順序で、車両部品を取外してください。

⚠ 注意

- ・ 取外した車両部品は再使用します。傷を付けたり、紛失しないように十分注意してください。

参考

- ・ 車両部品の取外し／取付けに関しては、該当車両の整備書を参考にしてください。
整備書の手順に従わないと事故につながる可能性があります。
また、車両不具合につながる可能性があります。



⚠ 注意

⑧は運転席側を指していますが助手席側を取外します。

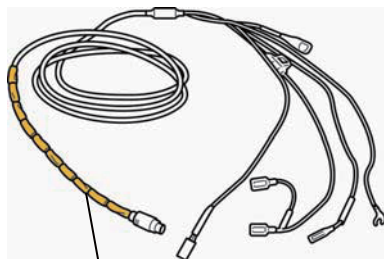
- ① バッテリー（－）ターミナルの切り離し
- ② センターパネル
- ③ ナビ本体
- ④ グローブボックスNo. 1
- ⑤ サイドパネル（助手席側）
- ⑥ Aピラートリム（助手席側）
- ⑦ サンバイザー（助手席側）
- ⑧ アシストハンドル
- ⑨ フロントマップライト
- ⑩ リアヒータコントロールユニット

2. 取付け前の準備

※組合わせるリアビジョンによってモニターケーブルの形状が異なります。リアビジョン側の説明書もあわせて参照してください。

※ LED 接続コードの接続はルームライト内蔵リアビジョンの場合のみ行ってください。

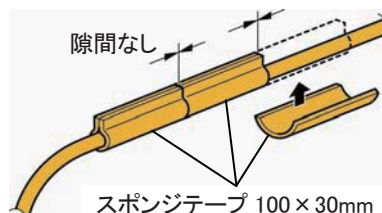
<モニターケーブル>



スポンジテープ 100 × 30mm

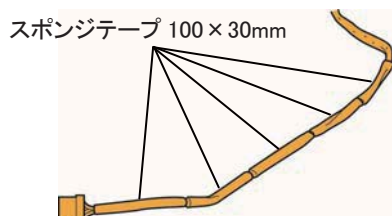
1. モニターケーブルの図示の箇所にスポンジテープ100×30mmをコネクタの根元から10枚貼り付けます。

<スポンジテープ貼り付け時要領>
スポンジテープは隙間無く貼り付けてください。



スポンジテープ 100 × 30mm

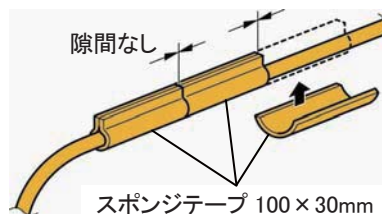
<LED 接続コード>



コネクタ

2. LED 接続コードのコネクタ側のハーネスにスポンジテープ100×30mmをコネクタの根元から5枚貼り付けます。

<スポンジテープ貼り付け時要領>
スポンジテープは隙間無く貼り付けてください。

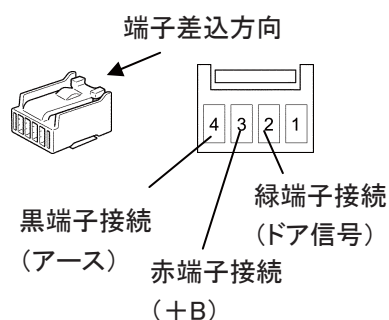


スポンジテープ 100 × 30mm

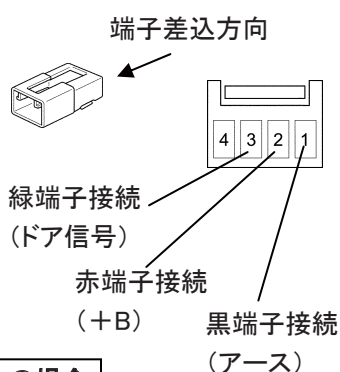
3. LED 接続コードのターミナル部分をコネクタA、Bに差し込みます。

フロントマップライト: サングラスホルダー有の場合

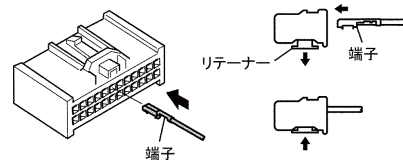
<コネクタA>



<コネクタB>



<端子差込要領>

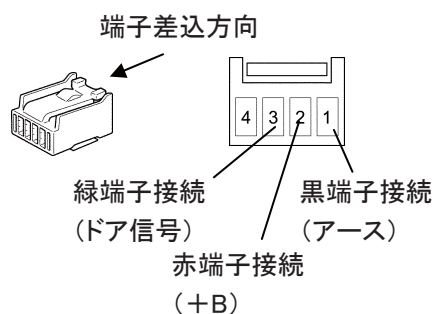


⚠ 注意

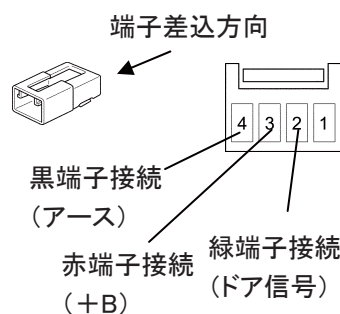
- ・ サングラスホルダー有無 (マップランプ) によりコネクタ A、B への端子の差込が異なります。

フロントマップライト: サングラスホルダー無しの場合

<コネクタA>



<コネクタB>



＜リアビジョン本体裏側＞

極性変更スイッチ

TMX-R3200用ルームライト極性切替スイッチ

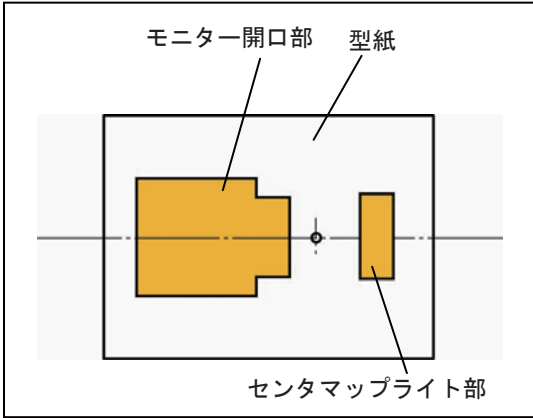
+

-

The diagram shows the back of the rear vision camera unit. A rectangular cover is partially open, revealing a switch mechanism. A line points from the text '極性変更スイッチ' to this switch. Below the switch, the text 'TMX-R3200用ルームライト極性切替スイッチ' is written. To the right of the switch, there are two terminals labeled '+' and '-'.

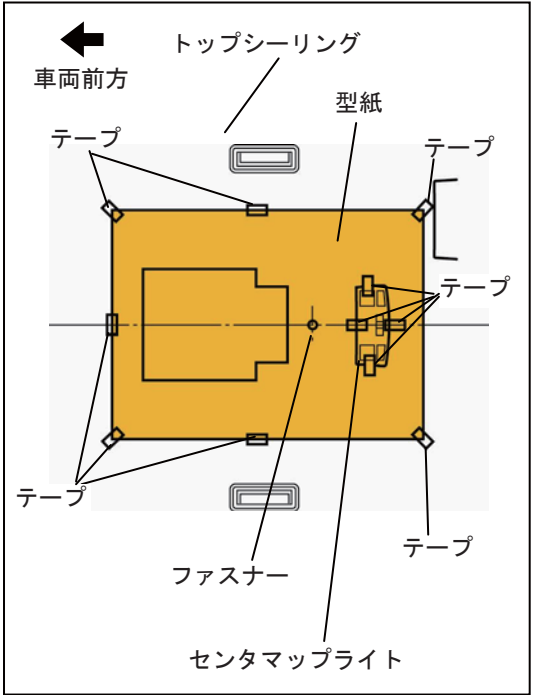
- ※ルームライト内蔵リアビジョンの場合のみ

3. 取付ブラケットの取付け



トップシーリングの加工

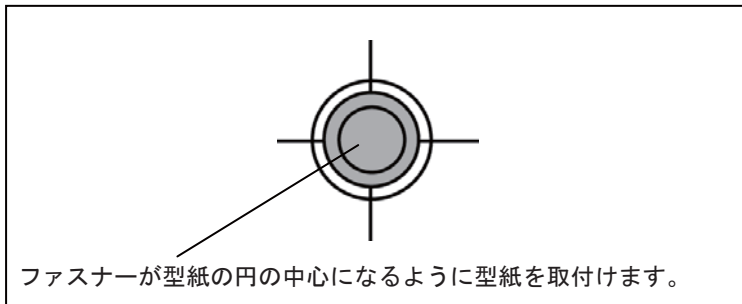
1. 型紙のセンタマップライト部、モニター開口部を切り取ります。



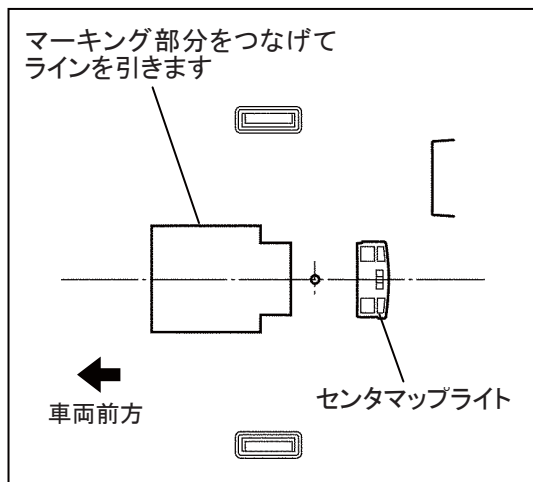
2. 図示の箇所のファスナーを取外します。(1個)
3. トップシーリングに型紙を置き、図示のように取外したファスナー(1個)、テープ(11箇所)で型紙を固定します。

 注意

- ・ 取付けたファスナーが、型紙の円の中心になるように型紙の位置を調整します。
- ・ 車両の中心線を実線に出してください。取付けの際に、支障をきたします。



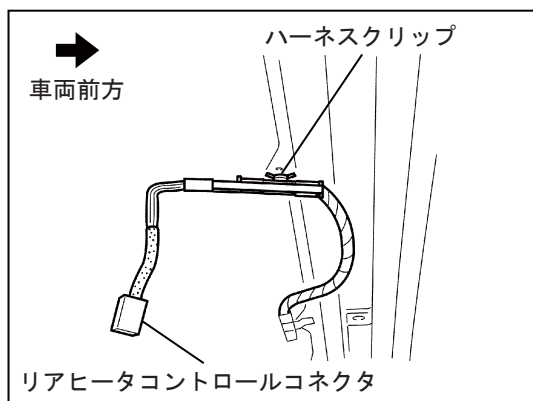
4. モニター開口部の切り込み部にマーキングします。



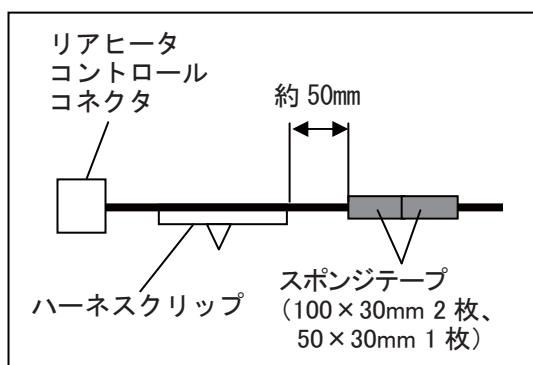
5. 型紙を取外し、トップシーリングに描いたマーキング部分を繋げラインを引きます。
6. ラインに沿ってトップシーリングをカットします。

⚠ 注意

- ・ 車両側ハーネスが断線する恐れがあるため、カッターナイフの刃先を10mm以上飛び出した状態で作業しないでください。
- ・ トップシーリングをカットする際は一度に切り込まず、少しずつカットして切り取ってください。
- ・ トップシーリング裏のインシュレータは切り取らないでください。



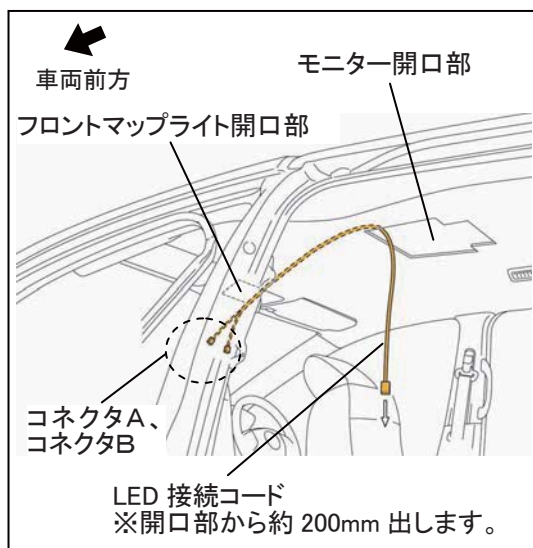
7. リアヒータコントロールコネクタのハーネスクリップをBピラー補強フレームから外します。



8. リアヒータコントロールコネクタのハーネスにスポンジテープ 100×30mm 2枚、50×30mm 1枚を貼り付けます。(ハーネスクリップ末端より約 50mm 空けた位置を基点にスポンジテープを貼り付けます。)

参考

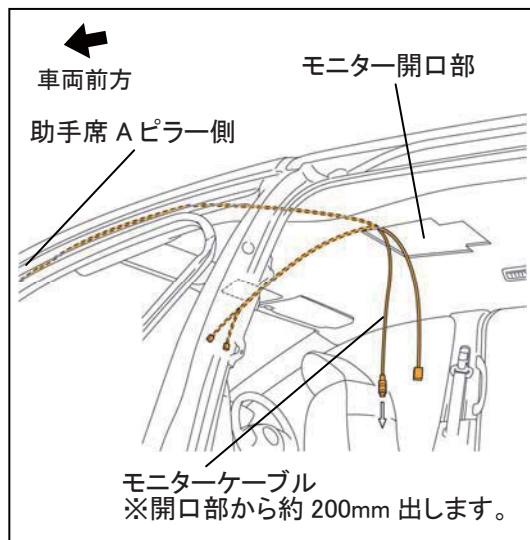
- ・ スポンジテープ 50×30mm は、100×30mm を半分にカットして使用してください。



9. LED 接続コードをフロントマップライト開口部からトップシーリング (モニター) の開口部まで引き回します。
10. LED 接続コードをトップシーリング (モニター) 開口部から約 200mm 出します。

⚠ 注意

- ・ コードの前後を間違えないようにしてください。
- ・ 針金を使用して配線する際は、車両ハーネス、ホース類を損傷させないようにしてください。
- ・ コード引き回しの際、トップシーリングにしわができないようにしてください。

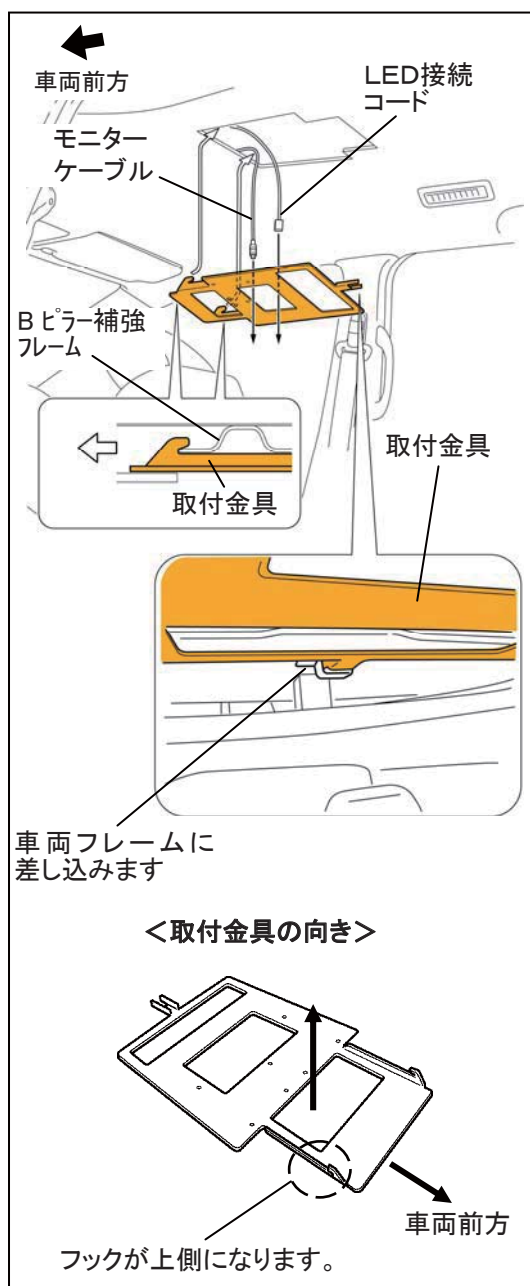


11. トップシーリング (モニター) 開口部から助手席側 A ピラーへ針金を通します。

⚠ 注意

- ・コードの前後を間違えないようにしてください。
- ・針金を使用して配線する際は、車両ハーネス、ホース類を損傷させないようにしてください。
- ・ケーブル引き回しの際、トップシーリングにしわができないようにしてください。

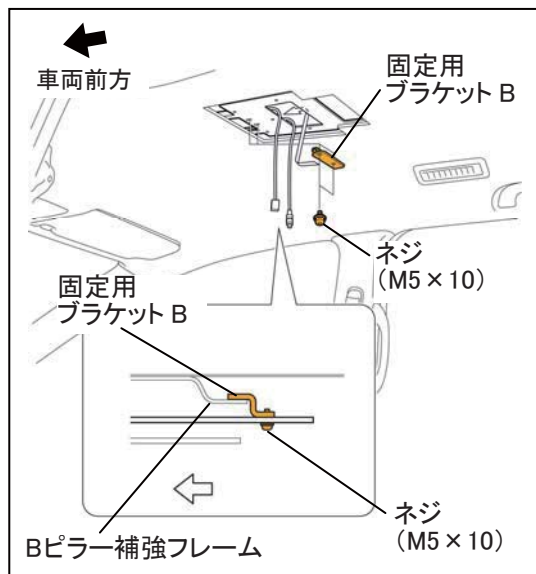
12. 通した針金に モニターケーブルのコンネクタ側を固定します。
 13. モニターケーブルをトップシーリング内に通してトップシーリング (モニター) 開口部から取出します。
 14. 通した モニターケーブルをトップシーリング (モニター) 開口部から約 200mm 出します。



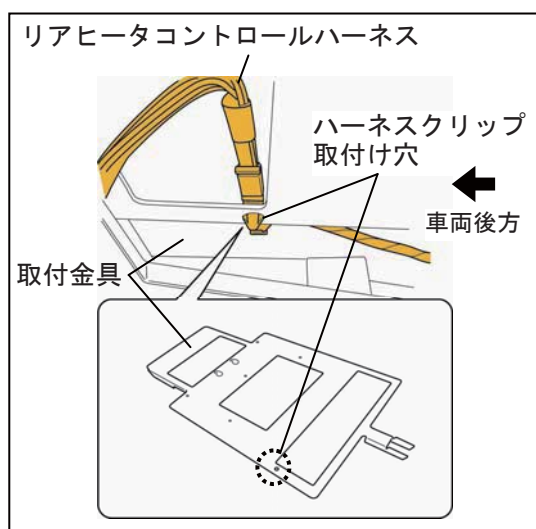
15. 車両側 B ピラー補強フレームに取付金具を取付けます。取付の際、前側のフック (2箇所) は B ピラー補強フレームに引っ掛け、後ろ側は車両フレームに差し込みます。

⚠ 注意

- ・ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ・取付金具を取付ける際はトップシーリングにしわができないようにしてください。
- ・取付金具を取付ける際に、トップシーリングと干渉する場合は、干渉しない程度にトップシーリングをカットしてください。
- ・取付金具には、表裏があります。
- ・モニターケーブルは取付金具の前側を通してください。

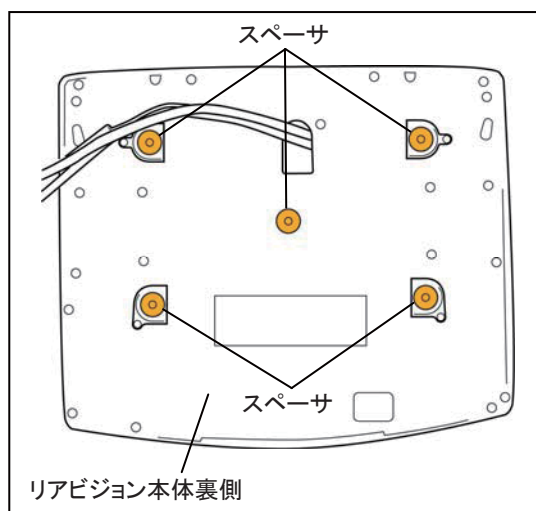


16. 固定用ブラケット B を B ピラー補強フレームと取付金具に取付けネジ (M5×10) で固定します。



17. リアヒータコントロールのハーネスクリップを取付金具に固定します。

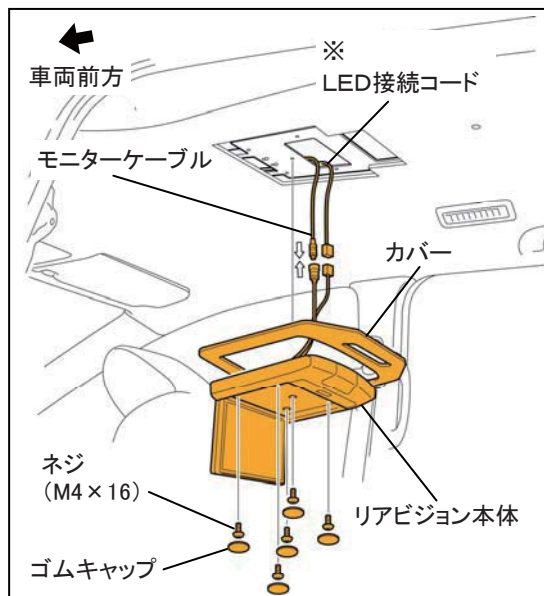
4. リアビジョン本体の取付け



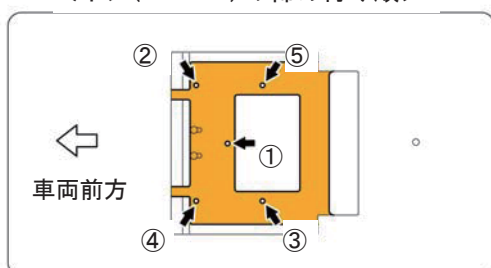
1. リアビジョン本体裏側の取付け穴 (5箇所) にスペーサ (5個) を取付けます。

⚠ 注意

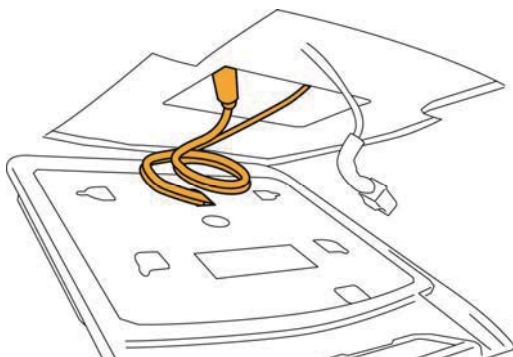
- ・ スペーサは、テープが貼ってある側(片面)をリアビジョン本体側に取付けます。
- ・ スペーサの剥離紙を剥がしてモニター本体に固定してください。



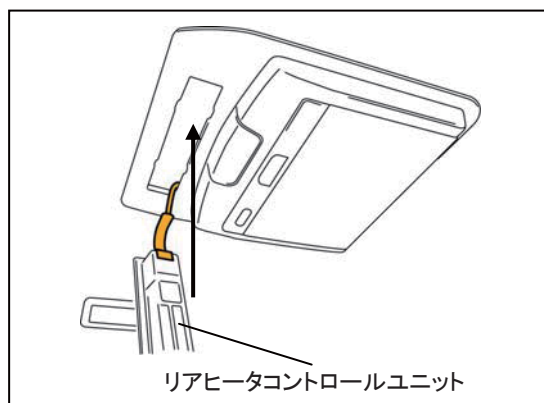
＜ネジ(M4×16)の締め付け順＞



※ コネクタ接続後クッション(LED 接続コードジョイント部用、80×80mm)で巻き付けてください。



※ ケーブル、コードが噛みこまないように、モニター裏側でループさせて取付けてください。



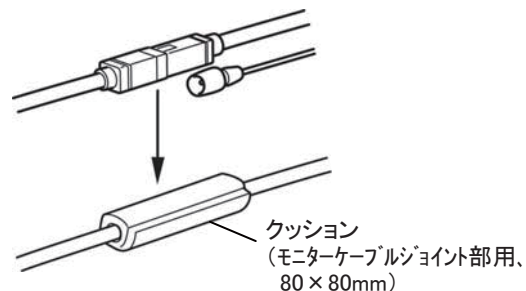
2. リアビジョン本体にカバーを取付け、LED 接続コード、モニターケーブルを接続します。

⚠ 注意

- ・ ハーネスが噛み込まないように注意してください。断線の原因になります。
- ・ モニター本体の破損を避けるため電動ドライバーを使用してネジの取付けはしないでください。

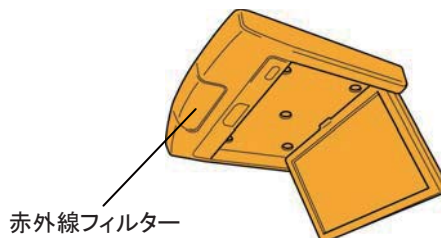
⚠ 注意

- ・ モニター ケーブルプラグ部の接続は奥まで確実に差し込んでください。
- ・ モニターケーブルのプラグ部は接続部がはずれないように、クッション(モニターケーブルジョイント部用 80×80mm)で固定してください。
- ・ REMOCON IN(茶)／ギボシもいっしょに巻いてください。



⚠ 注意

- ・ リアビジョン本体の赤外線フィルター部に触れないように注意してください。汚れ、傷つきの原因となります。



3. リアビジョン本体を取付金具に取付け、図示の締め付け順に従ってワッシャー付小ネジ (M4×16) で 5 箇所固定します。

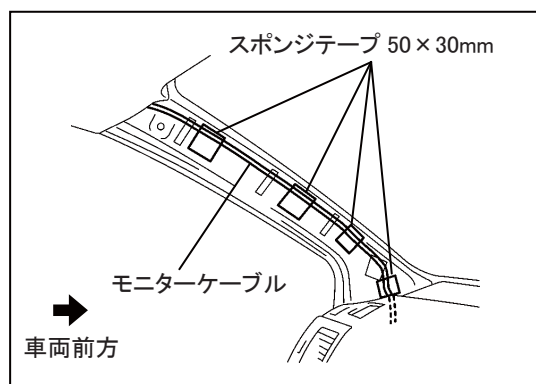
4. ゴムキャップを取付けます。

5. リアヒータコントロールユニットのコネクタを接続し、カバーに取付けます。

5. ハーネスの配線

⚠ 注意

- ・ ケーブル、コードの断線およびショートのあるため、車両板金のエッジやバリ部を避けてケーブル、コードの処理を行ってください。

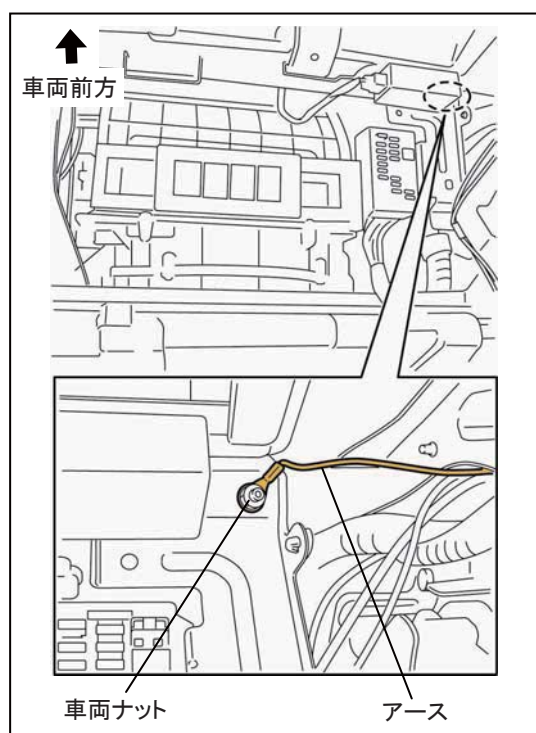


ハーネスの引き回し

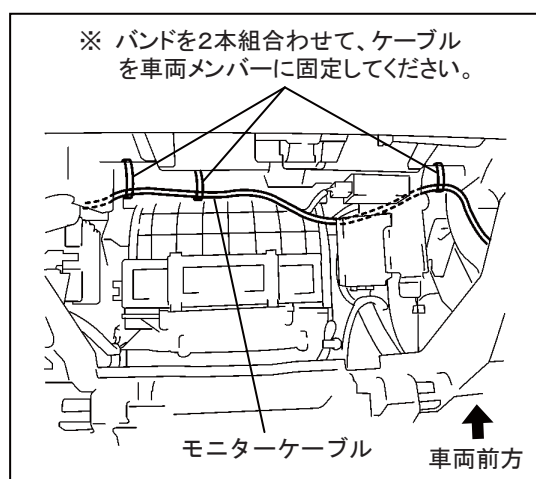
1. スポンジテープ 50×30mm を使用して、モニターケーブルを A ピラーに 4 箇所固定します。

参考

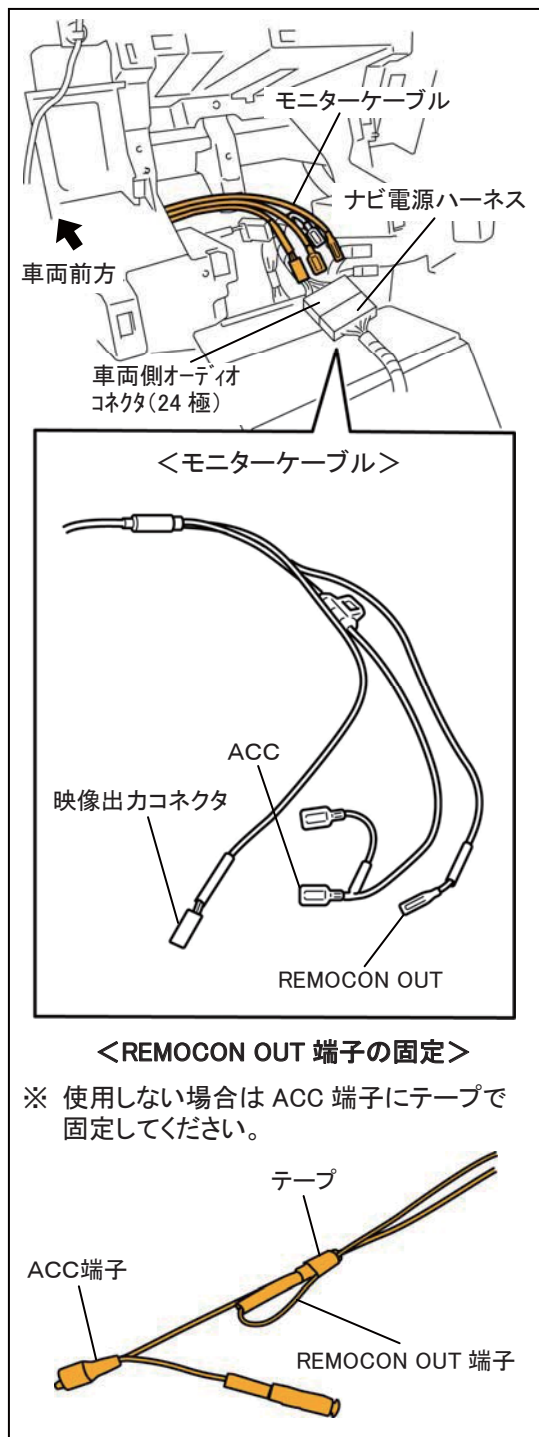
- ・ スポンジテープ 50×30mm は、100×30mm を半分にカットして使用してください



2. アースをグローブボックス内に引き回し車両ナットに固定します。



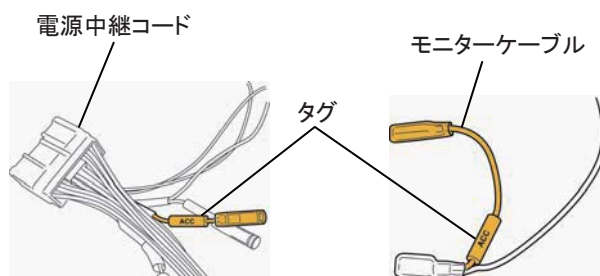
3. モニターケーブルをグローブボックス内の車両メンバーにバンドで3箇所固定し、ナビゲーション本体裏側まで引き廻します。



4. モニターケーブルの ACC 端子をナビ電源ハーネス (24 極) の ACC 端子に接続します。(ナビゲーションの取付説明書を参照してください。)
5. モニターケーブルの映像出力コネクタ (2 極) を接続します。(ナビゲーションの取付説明書を参照してください。)
6. モニターケーブルの REMOCONOUT 端子を接続します。(アルパイン製ナビゲーションとの組合せ時のみ接続します。ナビゲーションの取付説明書を参照してください。)

⚠ 注意

- ・ 分岐接続するハーネスを間違えないでください。
- ・ 分岐接続した箇所および使用しないギボシに、フタをしてください。
- ・ 接続部分のタグを確認して、間違えないよう接続してください。



7. バンドを使用してモニターケーブルと車両ハーネスを 1 箇所固定します。

参考

- ・ 接続後、テスターにてバッテリーを外したまま導通を確認してください。
- ・ 配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。
【RSA10S-Lシリーズ】・・・P22
【RSH10-Lシリーズ】・・・P19



8. LED 接続コードのコネクタ A、B を車両側コネクタ、フロントマップライトのコネクタに接続します。

6. 復元・点検

1. 「車両部品の取外し」と逆の手順で取付けてください。
2. 車両整備書の「バッテリー（－）ケーブル端子切離し／接続後に必要となる作業」を参照し、車両機能を復元してください。
3. 車両部品の復元を行なってください。

（平成30年5月1日現在）

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター

＜電話でのお問い合わせ＞

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
（携帯電話・PHS: 20秒10円）

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号を
ご利用ください。TEL: 03-6704-4926

＜メールでのお問い合わせ＞

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



● 電話受付時間（日曜・祝日・弊社休業日を除く）

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00

＜FAXでのお問い合わせ＞

FAX: 045-522-8700

- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズ サービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズ サービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県